

授業補助を目的としたTwitter連携型Webコンテンツの制作

情報メディア学部 齋藤一ゼミ 0721086 横川 祥司

背景

本大学では ICT Clicker（回答収集システム）を用いた講義がある。

教員側は Clicker で講義反応の収集はできるが使える場所が限られており、準備に時間がかかるため汎用性が低い。学生側は結果を自由に確認できず、他の学生の反応を見れない。

研究目的

Twitter での授業内のツイートを収集する授業補助サイトの作成

Twitterの活用

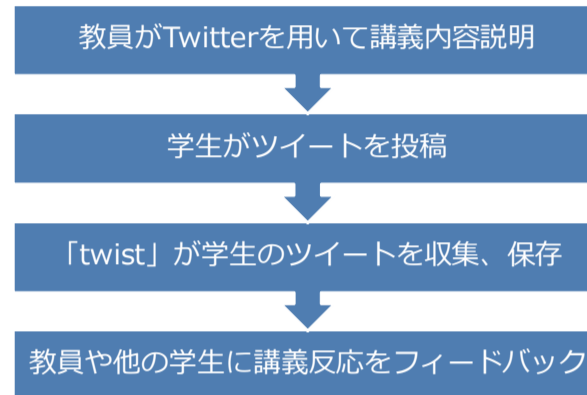
140文字のツイートによる
情報共有サービス

リアルタイム性とオープン性を生かし、同時に多くの人間から反応を得られる
登録制のため信頼性も高い

右図は検索タイムライン



Twitterを用いた授業



PC、携帯電話端末からつぶやき投稿、
タイムラインの確認が可能

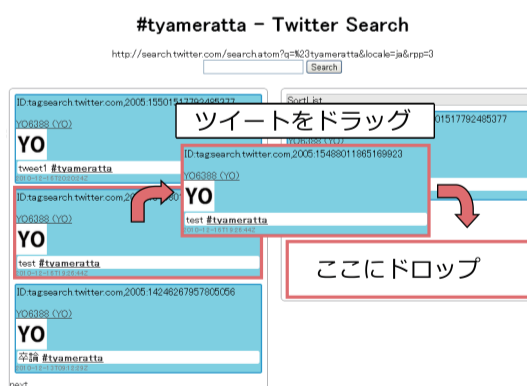
コンテンツ内容

検索フォーム



講義用ハッシュタグでの
ツイートの検索を行う

ツイート保存



検索したツイートは
タイムライン上に
並べられる

保存したいツイート選択
右のソートリストに
ドラッグ&ドロップ、
保存ボタンを選択すると
ツイートの保存完了

jQueryにより
動的な動作を可能にした

twist

サイトロゴ

開発環境

XAMPP1.7.3
PHP5.3.1
jQuery1.2.3
NoEditor1.33.0.4
AdobePhotoshopCS3
AdobellustratorCS3

保存データ表示



データベースに保存
したツイートの閲覧
が可能

保存したツイートの
削除機能

20件ずつの表示機能

まとめと今後について

本研究ではTwitterでの授業内のツイートを収集する授業補助サイトの作成を行った
今後の課題として実際に試験的運用を行い、アンケート等による本コンテンツの有用性の検証を行う必要がある